

2010年5月期

第2四半期決算説明会

e-Disclosure Solutions
 宝印刷株式会社

(2010. 1. 7.)

※ 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

※※ 本資料の各計表においては、従来からの資料との関連を考慮し、第1四半期と第2四半期の計数累計は「上期」と、第3四半期と第4四半期の計数累計は「下期」と表示しております。また、単に第2四半期と表記されているものは、「上期」とお読み替え下さい。

会 社 概 要

- 社 名 : 宝印刷株式会社
- 創 業 : 1952年（昭和27年）6月15日
- 設 立 : 1960年（昭和35年）4月15日
- 所 在 地 : 〒171-0033 東京都豊島区高田三丁目28番8号
- 業 務 内 容 : 金融商品取引法、会社法ならびに I R 関連印刷物の制作
および販売等

主要製品は、ディスクロージャー関連印刷物ならびに付
帯する各種ツールの企画・制作・調査・コンサルティング
およびその他関連サービスの提供
- 資 本 金 : 2,049百万円（発行済株式総数 12,936千株 - 自己株式を含む -）
- 株 主 数 : 8,317名（2009年11月30日現在）
- 決 算 期 : 5月31日
- 従 業 員 数 : 664名（2009年11月30日現在）

1. 2010年5月期 上期決算報告

執行役員 経理部長 若松 宏明

連 結

● 売 上 高	7,658 百万円		
(前年上期実績 7,966 百万円)		前年同期比	96.1 (%)
(計 画 値 7,920 百万円)		計 画 値 比	96.7 (%)
● 営 業 利 益	1,652 百万円		
(前年上期実績 1,809 百万円)		前年同期比	91.3 (%)
(計 画 値 1,790 百万円)		計 画 値 比	92.3 (%)
● 経 常 利 益	1,601 百万円		
(前年上期実績 1,827 百万円)		前年同期比	87.6 (%)
(計 画 値 1,770 百万円)		計 画 値 比	90.5 (%)
● 第2四半期純利益	916 百万円		
(前年上期実績 889 百万円)		前年同期比	103.0 (%)
(計 画 値 990 百万円)		計 画 値 比	92.5 (%)

● 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,759 百万円		
		(前年同期比)	△169 百万円)
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	△162 百万円		
		(前年同期比)	△86 百万円)
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	△148 百万円		
		(前年同期比)	△606 百万円)
● 現金及び現金同等物の中間期末残高	4,721 百万円		
		(前年度末比)	1,449 百万円)

単 体

● 売 上 高	7,660 百万円		
(前年上期実績 7,962 百万円)		前年同期比	96.2 (%)
(計 画 値 7,900 百万円)		計 画 値 比	97.0 (%)
● 営 業 利 益	1,654 百万円		
(前年上期実績 1,806 百万円)		前年同期比	91.6 (%)
(計 画 値 1,790 百万円)		計 画 値 比	92.4 (%)
● 経 常 利 益	1,607 百万円		
(前年上期実績 1,828 百万円)		前年同期比	87.9 (%)
(計 画 値 1,770 百万円)		計 画 値 比	90.8 (%)
● 第2四半期純利益	907 百万円		
(前年上期実績 889 百万円)		前年同期比	102.0 (%)
(計 画 値 990 百万円)		計 画 値 比	91.6 (%)

[連結子会社]

・株式会社フィナンシャルメディア

(2009年11月30日の同社臨時株主総会で解散を決議)
(2010年2月に清算終了の予定)

[非連結子会社]

・株式会社タスク

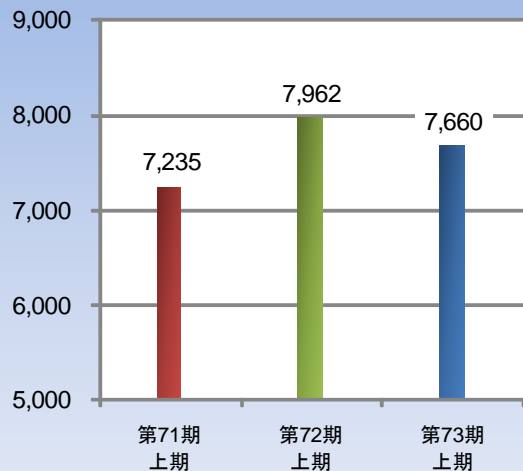
・ディスクロージャー・イノベーション株式会社

・一般社団法人 日本IPO実務検定協会

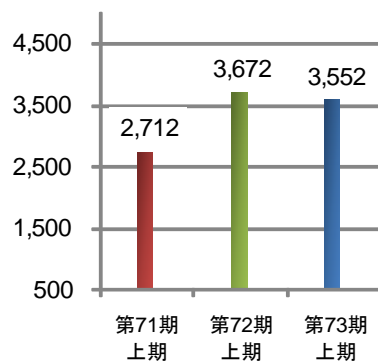
2. 2010年5月期上期売上・利益（単体）

（単位：百万円）

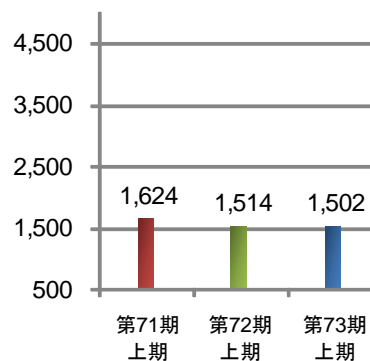
売上高



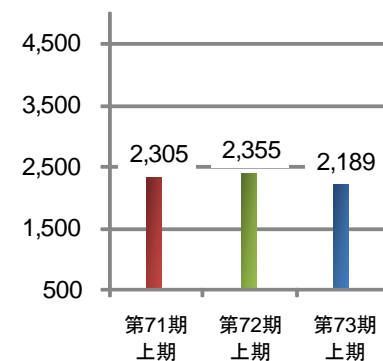
金融商品取引法関連



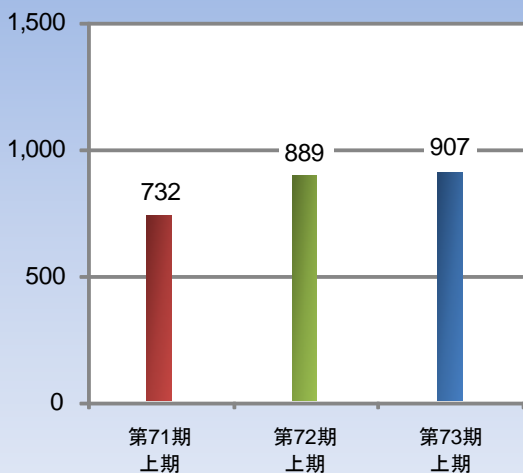
会社法関連



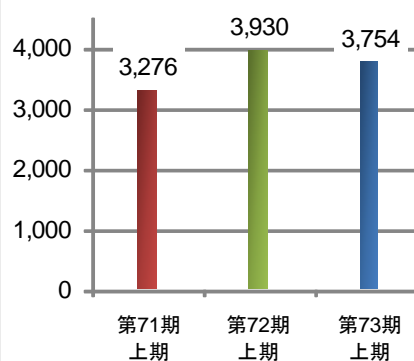
I R 関連



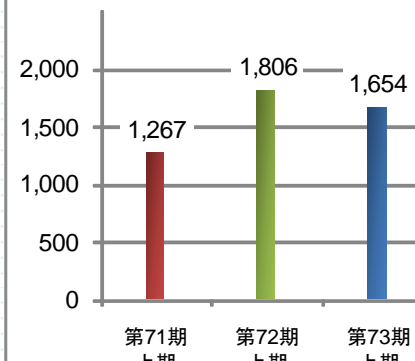
上期純利益



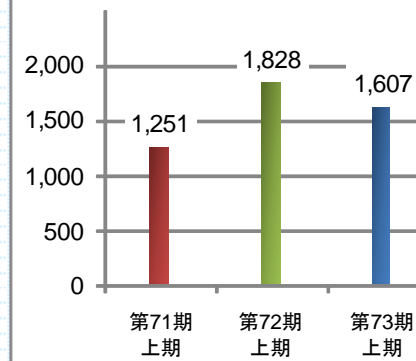
売上総利益



営業利益



経常利益

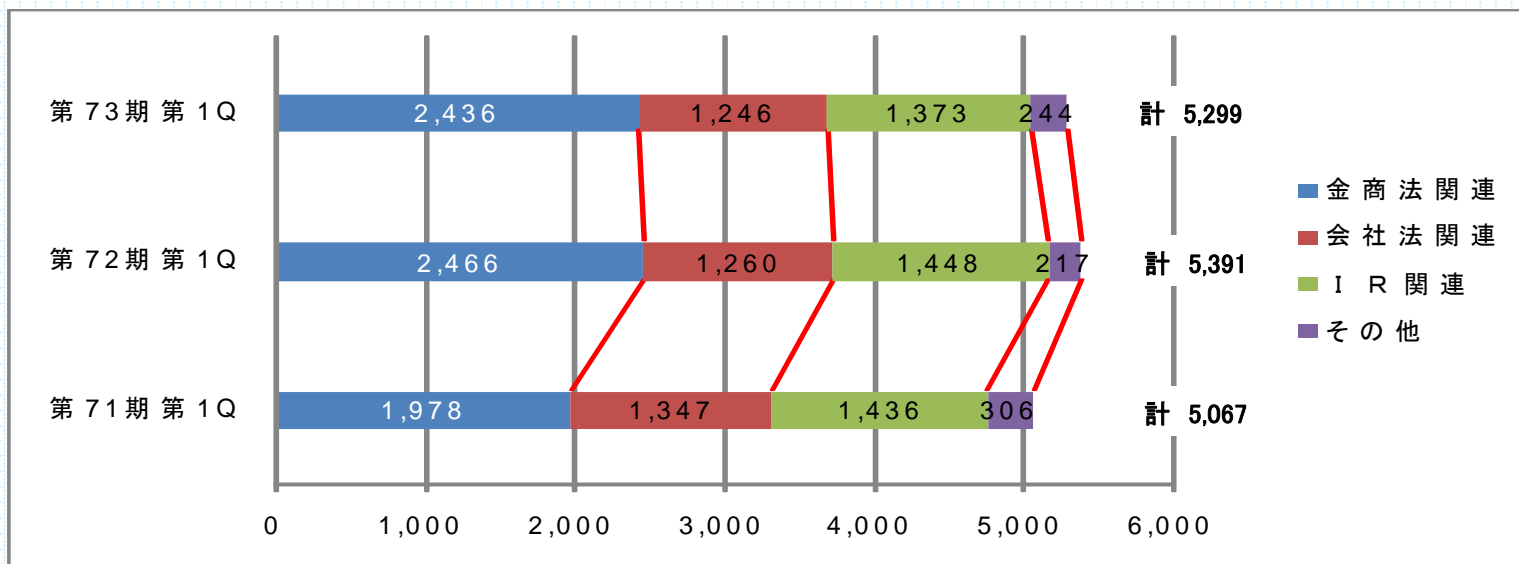


2. 2010年5月期 第1Q・第2Q 製品区分別売上 (単体)

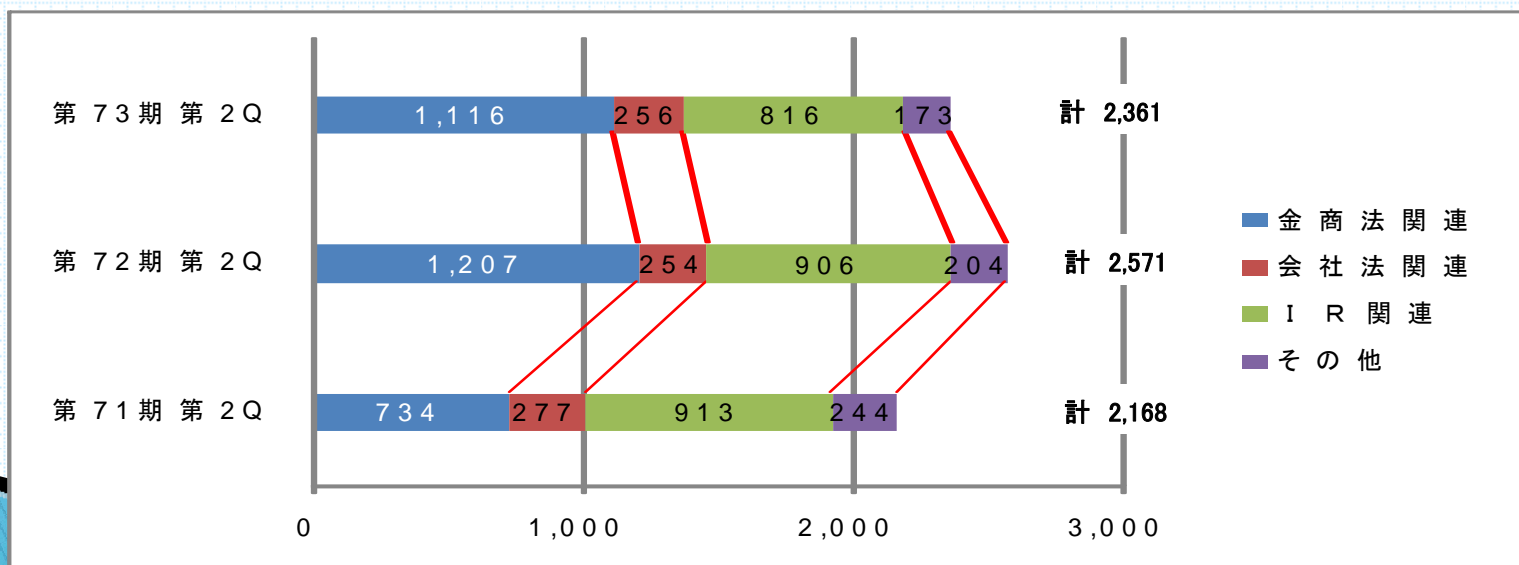
(2009.6~8) (2009.9~11)

(単位:百万円)

第1Q(2009.6~8) 製品区分別売上



第2Q(2009.9~11) 製品区分別売上



3. 売上高推移 (単体：4製品区分別売上)

(単位：百万円)

	第 70 期(2007/5期)			第 71 期(2008/5期)			第 72 期(2009/5期)			第 73 期(2010/5期)			
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期計画	上期実績	下期計画	通期見通し
金融商品取引法	2,870	1,919	4,789	2,712	2,293	5,005	3,672	1,820	5,492	3,483	3,552	2,356	5,908
伸び率(%)	99.1	86.4	93.6	94.5	119.5	104.5	135.4	79.4	109.7	94.9	96.7	129.5	107.6
構成(%)	39.5	42.9	40.8	37.5	46.3	41.1	46.1	41.1	44.3	44.1	46.4	44.1	45.4
会 社 法	1,747	1,301	3,048	1,624	1,318	2,942	1,514	1,297	2,811	1,450	1,502	1,426	2,928
伸び率(%)	115.8	111.1	113.7	93.0	101.3	96.5	93.2	98.4	95.5	95.8	99.2	109.9	104.2
構成(%)	24.1	29.1	26.0	22.4	26.6	24.1	19.0	29.3	22.7	18.3	19.6	26.7	22.5
I R	2,054	827	2,881	2,305	984	3,289	2,355	904	3,259	2,614	2,189	1,075	3,264
伸び率(%)	111.3	100.4	107.9	112.2	119.0	114.2	102.2	91.9	99.1	111.0	93.0	118.9	100.2
構成(%)	28.3	18.5	24.6	31.9	19.9	27.0	29.6	20.4	26.3	33.1	28.6	20.1	25.1
そ の 他	588	428	1,016	594	358	952	421	411	832	357	417	483	900
伸び率(%)	73.6	58.3	66.3	101.0	83.6	93.7	70.9	114.8	87.4	84.8	99.0	117.5	108.2
構成(%)	8.1	9.5	8.6	8.2	7.2	7.8	5.3	9.3	6.7	4.5	5.4	9.1	6.9
合 計	7,259	4,475	11,734	7,235	4,953	12,188	7,962	4,432	12,394	7,904	7,660	5,340	13,000
伸び率(%)	103.0	90.4	97.8	99.7	110.7	103.9	110.0	89.5	101.7	99.3	96.2	120.5	104.9
構成(%)	61.9	38.1	100.0	59.4	40.6	100.0	64.2	35.8	100.0	-	58.9	41.1	100.0

4. 要約貸借対照表 (単体)

(単位:百万円)

	第71期末(2008.5)	第72期末(2009.5)	第73期上期(2009.11)		主 要 因
				前期末比増減額	
流動資産	5,725	6,012	6,942	930	
当座資産	4,798	5,083	6,573	1,490	現金及び貯金の増加 受取手形の増加 1,450百万円 20百万円
その他	927	929	368	△ 561	
固定資産	8,472	8,017	7,786	△ 231	仕掛品の減少 △558百万円
有形固定資産	4,922	4,790	4,701	△ 89	
無形固定資産	827	911	884	△ 27	
投資等	2,724	2,316	2,200	△ 116	投資有価証券(投資事業組合への出資) △99百万円減少
資産合計	14,197	14,029	14,728	699	
流動負債	2,069	2,179	2,112	△ 67	
買掛金	643	666	395	△ 271	
短期借入金	100	0	0	0	
その他	1,326	1,513	1,716	203	未払法人税等増加 未払費用減少 431百万円 △148百万円
固定負債	72	83	87	4	
負債合計	2,140	2,262	2,199	△ 63	
資本金	2,049	2,049	2,049	0	
資本剰余金	1,999	1,999	1,999	0	
利益剰余金	8,002	8,357	9,116	759	
自己株式	△ 57	△ 558	△ 558	0	
その他	7	△ 80	△ 77	3	
純資産合計	12,057	11,767	12,529	762	
負債・純資産合計	14,197	14,029	14,728	699	

5. 連結情報

当社で唯一の連結対象子会社でありました株式会社フィナンシャルメディアは、11月30日開催の臨時株主総会で解散を決議し、2010年2月に清算を結了させる予定であります。詳細は別添の適時開示資料をご参照下さい。

(単位:百万円)

連結子会社	
株式会社 フィナンシャル メディア	
[解散前]	
資本金	200 百万円 4,000株
当社持株比率	99.0 %

	第71期上期実績(2007.11)				第72期上期(2008.11)			
	宝印刷	フィナンシャル メディア	調整	連結 PL	宝印刷	フィナンシャル メディア	調整	連結 PL
売上高	7,235	56	△ 47	7,244	7,962	49	△ 45	7,966
営業利益	1,267	0	5	1,272	1,806	0	3	1,809
経常利益	1,251	0	1	1,252	1,828	0	△ 1	1,827
当期純利益	732	0	1	733	889	0	0	889

	第73期上期実績(2009.11)				第73期通期計画(2010.5期)			
	宝印刷	フィナンシャル メディア	調整	連結 PL	宝印刷	フィナンシャル メディア	調整	連結 PL
売上高	7,660	35	△ 38	7,658	13,000	35	5	13,040
営業利益	1,654	0	△ 2	1,652	1,810	0	10	1,820
経常利益	1,607	0	△ 6	1,601	1,780	0	10	1,790
当期純利益	907	0	9	916	1,000	0	0	1,000

6. 経営指標

(単位: 百万円)

	第71期上期 2007.11	第72期上期 2008.11	第73期上期 2009.11	増減額
売上高	7,235	7,962	7,660	△ 302
営業利益	1,267	1,806	1,654	△ 152
経常利益	1,251	1,828	1,607	△ 221
当期純利益	732	889	907	18
総資産(使用総資本)	14,510	14,510	14,728	218
純資産	12,384	12,159	12,529	370
設備投資額	306	200	152	△ 48
減価償却費	206	236	244	8
●営業活動によるキャッシュ・フロー	1,196	1,929	1,759	△ 170
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 849	△ 248	△ 162	86
●財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 134	△ 755	△ 148	607
●現金及び現金同等物の期末残高	3,565	3,812	4,721	909
※自己資本当期純利益率(ROE、%)	6.1	7.2	7.5	0.3
※総資産経常利益率(ROA、%)	8.9	12.7	11.2	△ 1.5
売上高経常利益率(%)	17.3	23.0	21.0	△ 2.0
売上高当期純利益率(%)	10.1	11.2	11.8	0.6
自己資本比率(%)	85.3	83.8	85.1	1.3
1株当り 当期純利益(円)	57.04	70.54	73.98	3.44
1株当り 純資産(円)	962.17	980.99	1,011.76	30.77

●は連結ベース、その他は単体ベース

※は自己資本・総資産の期首・期末平均を使用

(注) 当社の売上高は、顧客の決算期が3月に集中していることに伴う季節変動があり、第1四半期の売上高や利益等が他の四半期に比べて多くなる傾向があります。

2. 営業報告・業務報告

取締役常務執行役員 嶋田博

1. 2010年5月期 上期業績について

〔 2010年5月期上期の業績について 〕

当2010年5月期上期は、昨年米国に端を発した世界不況の影響が尾を引く中で、ディスクロージャー印刷に関係の深い株式市場では、大企業によるエクイティ・ファイナンス（新株発行を伴う資金調達）が増加するなど、一部回復の兆しが見られたもののその力は弱く、これに企業のコスト削減の動きが加わり、当社全体の売上は前年同期比微減（△3.8%）の7,660百万円にとどまりました。

〔金融商品取引法関連〕

提出免除や企業統廃合の影響から有価証券報告書の売上が減少し、一方、四半期報告書の件数が増加したもののこれを補えなかった。ファイナンス関連の目論見書は前年同期比増加し、他方、投信関連目論見書は減少、またIPO件数は激減（注）し関連売上は大きく減少した。上場会社減少分をIPOの件数で概ね補完する形となった。

(注)	IPO全社数	全上場会社数	(前年比増)
2007年(暦年)	121社	3,949社	(30社)
2008年	49社	3,873社	(△ 76社)
2009年	19社	3,747社	(△126社)
	189社		△172社

〔会社法関連〕

招集通知、決議通知の売上は前年同期比微増。また、2009年1月に実施された株券のペーパーレス化の影響により、適格・非適格株券の売上が減少した。

〔IR関連〕

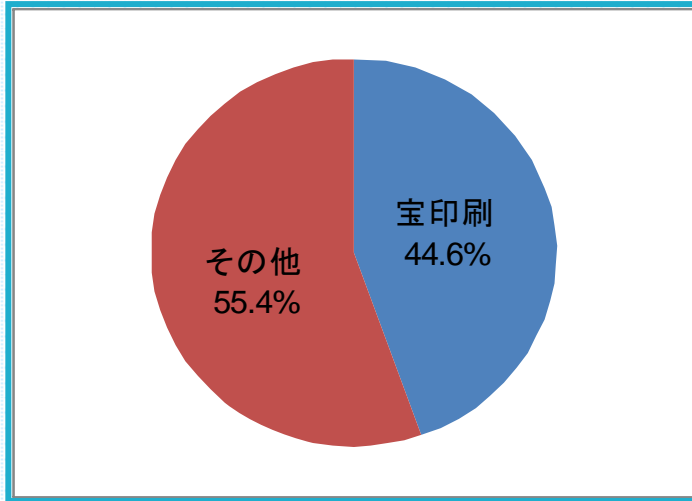
不況を背景とした企業のコスト削減の動きから、事業報告書・中間事業報告書の売上が減少した中で、金融機関からのディスクロージャー誌や、一般企業からアニュアルレポートは増加。

〔その他〕

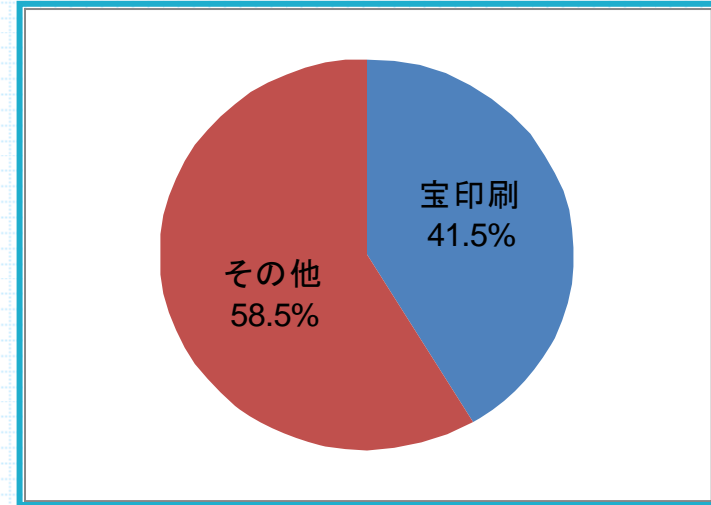
法定公告・電子公告売上が減少。

2. 主要商品別市場占有率 (全公開会社中の当社シェア)

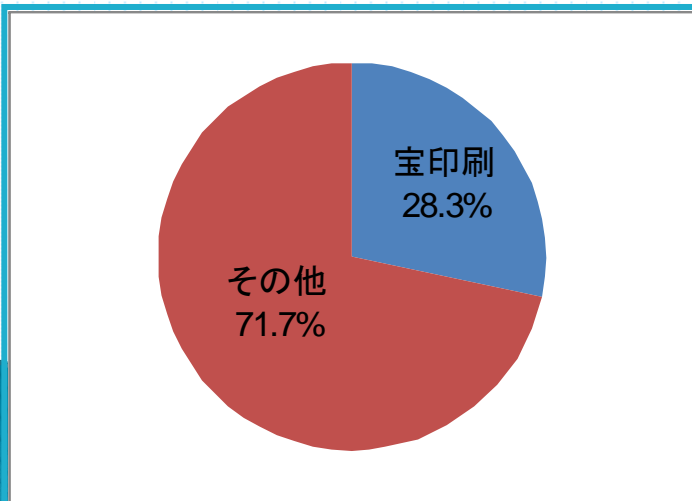
1. 有価証券報告書



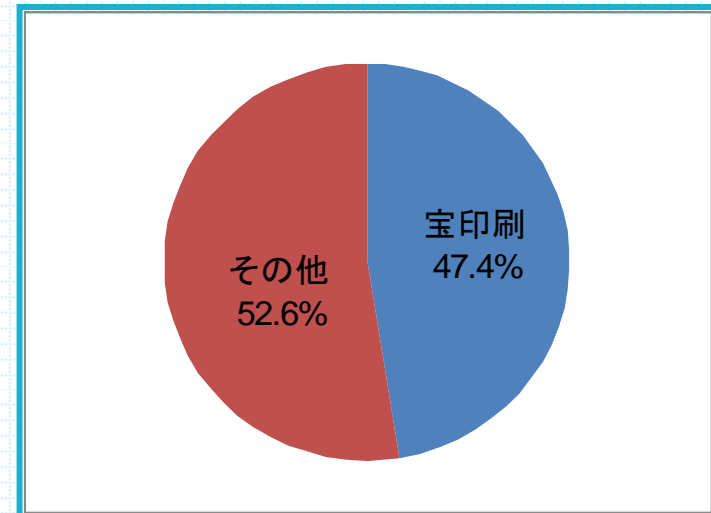
2. 招集通知



3. 事業報告書



4. 新規公開会社(純新規)の受注実績



3. ファイナンス取引

1. ファイナンス取引体制強化

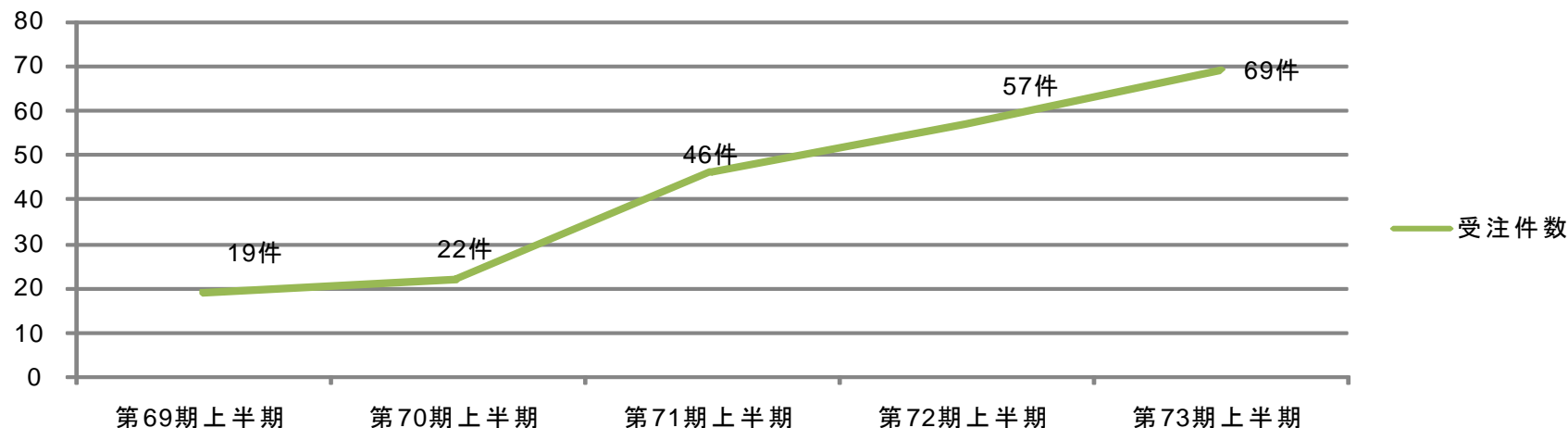
- 1) ファイナンス専門部隊による対応
- 2) 品揃えによるサービスの充実
- 3) インサイダー情報管理体制の高度化

2. サービス差別化による効果

4. 金融機関取引

1. 体制強化：「金融法人営業部」新設（2009年9月 部へ昇格）
2. 取引先数拡大
3. 地銀統合：「5グループ」全てに対応
“シェアの高さを生かした新サービスを提案”
4. 金融機関ディスクロージャー誌受注拡大：

ディスクロージャー誌の受注件数の推移



5. IRサービスの「オールラウンド・プレーヤー」宝印刷

宝印刷のサービス領域 Disclosure × IR

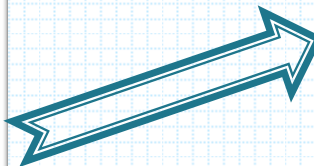
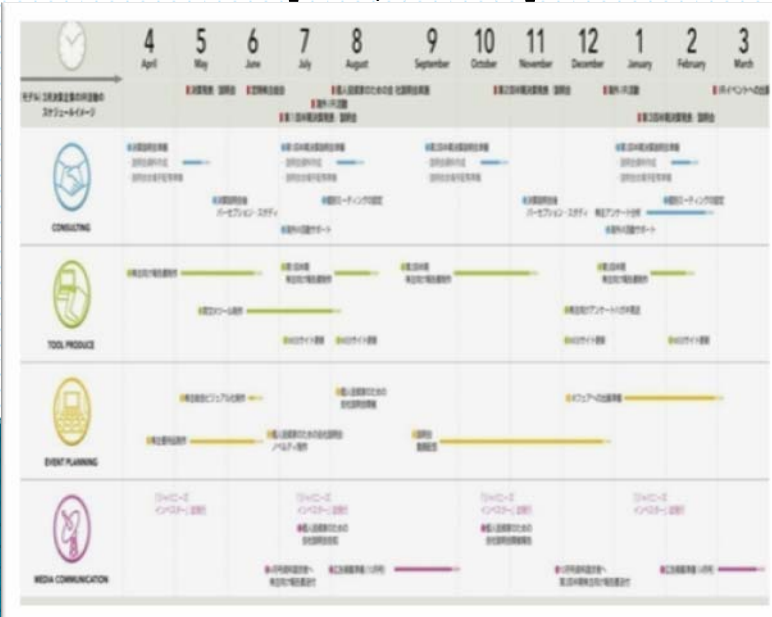
CONSULTING

TOOL PRODUCE

EVENT PLANNING

MEDIA COMMUNICATION

[IRスケジュール]



個人投資家のための会社説明会

開催回数	開催テーマおよび参加企業
第1回開催日	平成9年12月12日(水)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『J'グーテンベルクから現代へ』
参加企業	株式会社小森コーポレーション/大日本スクリーン製造株式会社/株式会社テーオー・タブリュー
第2回開催日	平成20年2月26日(火)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『NEO & 新興企業のIR』
参加企業	株式会社コヒキタス/株式会社ジャパ・ティッシュ・エンジニアリング/宝印刷株式会社
第3回開催日	平成20年5月27日(火)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『アジアの未来』
参加企業	監票証券株式会社/カルナバイオサイエンス株式会社/日本アジア投資株式会社
第4回開催日	平成20年8月26日(火)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『名古屋の元気印企業 ~豊田吉吉に学ぶ~』
参加企業	リノートラスト株式会社/株式会社IPホールディングス/株式会社プロコーポレーション
第5回開催日	平成20年12月9日(火)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『新宿・渋谷の元気印企業 ~新装変えた男たち~』
参加企業	スターティア株式会社/当時株式会社テレウェイ/株式会社デジタルハーツ
第6回開催日	平成21年2月25日(水)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『ヘルスケア ~QOL:生活の質向上~』
参加企業	株式会社ジャパ・ティッシュ・エンジニアリング/株式会社メディカルシステムネットワーク/カルナバイオサイエンス株式会社
第7回開催日	平成21年3月26日(木)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『横浜開港150周年記念 ~横浜・神戸開港復活~』
参加企業	カルナバイオサイエンス株式会社/株式会社サンオオタ/麻生アームグレート株式会社
第8回開催日	平成21年6月9日(水)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『安心・安全 ~豊かな社会~』
参加企業	GMOホスティング&セキュリティ株式会社/朝日工業株式会社/らでいっしょ(ぼーや)株式会社
第9回開催日	平成21年8月28日(金)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『医食同源』
参加企業	株式会社キリン堂/株式会社データライン/キューピー株式会社
第10回開催日	平成21年11月25日(水)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『襲撃!敵が世界を守る』
参加企業	日本ゼオン株式会社/株式会社タジギセコ/ライオン株式会社
第11回開催日	平成21年12月9日(水)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『女性を元気にする会社』
参加企業	株式会社CLPバイオアッセイ/株式会社ノーボン/株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
第12回開催日	平成22年2月12日(金)13:00~17:00
基幹報告テーマ	『グローバルに通用する技術力』
参加企業	調整中

6. 営業トピックス

1)「ディスクロージャー翻訳」サービス拡大

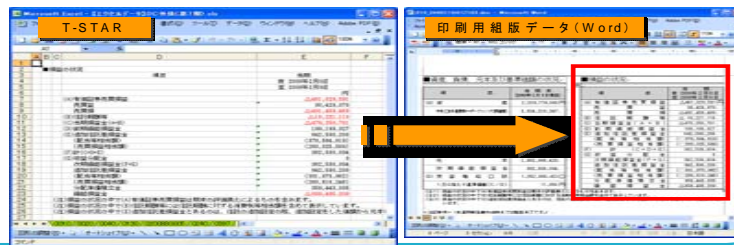
- 宝印刷は、2006年にディスクロージャー翻訳業務を開始、以降売上は順調に拡大し、翻訳並びに翻訳関連売上は2億円を超えました。
- 今後は、体制を更に強化し、ディスクロージャー専門会社である宝印刷ならではの、ノウハウや専門知識を生かした翻訳事業を進め、近い将来予想される、我が国における国際会計基準導入に備えたサービス展開を図ります。



2) 投信「運用報告書」作成のシステム化(「TIPシステム」稼働)

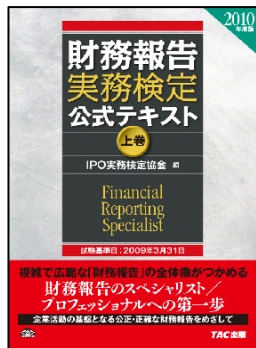
“TIPシステム”

1. 投信経理システムの管理データを直接読み込み
2. 読み込んだデータから自動的に印刷原稿へ展開
3. お客様の体裁要望もあらかじめシステムに登録
4. お客様は発注時のデータ整理と印刷用原稿の校閲(チェック)実務から解放
5. 作業時間の大幅削減達成(生産性が約2倍に)



3)「ディスクロージャー実務検定試験」スタート

- 宝印刷は、一般社団法人日本IPO実務検定協会が、2010年1月下旬よりスタートさせる「ディスクロージャー実務検定試験」をサポートします。
- 同協会は、2008年8月に「IPO実務検定試験」を実施しており、既に多くの受験者・合格者を出しています。

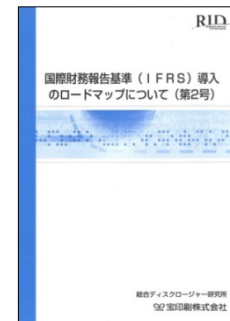


4)「総合ディスクロージャー研究所」活発な活動展開

当社研究所の活動は、あらゆるディスクロージャーをカバーしています。

[2010年5月期 上期活動実績]

1. 研究活動:「ディスクロージャー制度研究会」PT
2. 調査活動:「内部統制報告書事例分析」他
3. セミナー開催:「有報・総会入門セミナー」他
4. レポート書籍刊行:
「内部統制制度の運用と課題」
5. データバンク:
「ディスクロージャー情報DB」構築
6. ディスクロージャーニュース(vol.6)発行
7. その他:
「IFRS導入ロードマップ(第1号・第2号)発行



3. 経営の現状と展望

代表取締役社長 堆 誠一郎

1. 中計「ビジョン2012」①

1. 中計概要

- 1) チャレンジ精神の発揮とCSR重視の行動を！
- 2) 徹底したインサイダー情報管理を！
- 3) スピードある対応を！

第74期

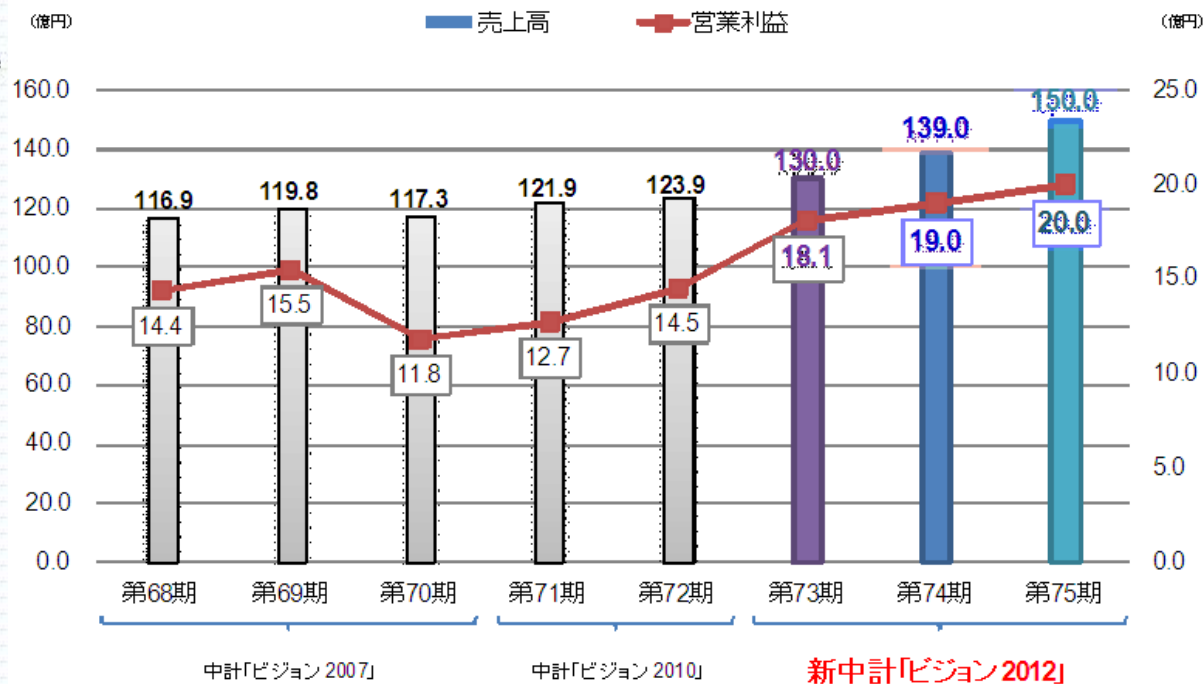
・売上目標:
139.0億円
・営業利益:
19.0億円

第75期

・売上目標:
150.0億円
・営業利益:
20.0億円

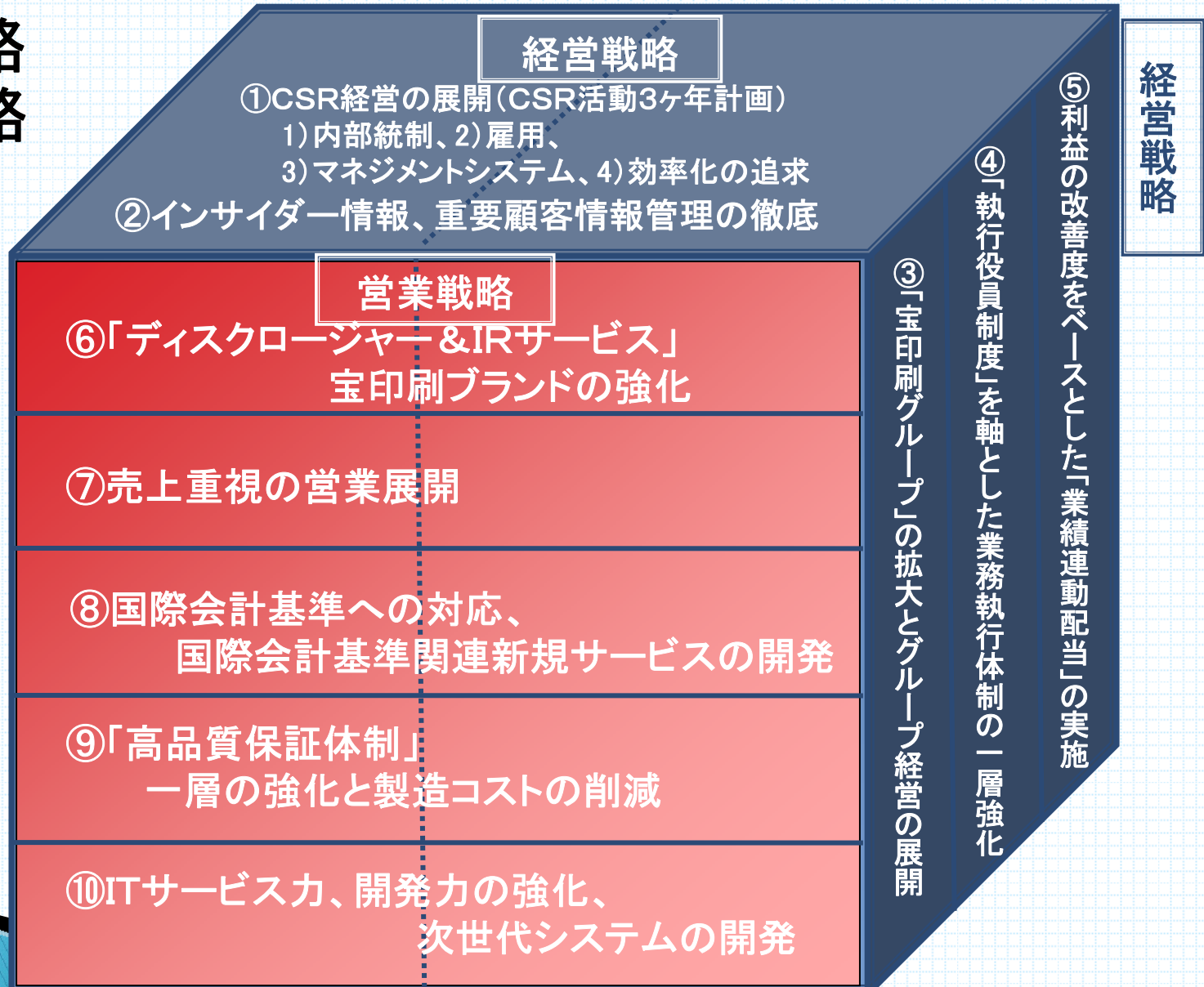
第73期

・売上目標:
130.0億円
・営業利益:
18.1億円



1. 中計「ビジョン2012」②

2. 経営戦略 営業戦略

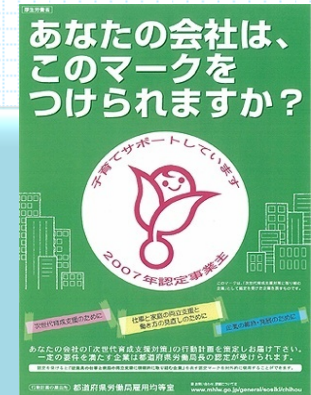
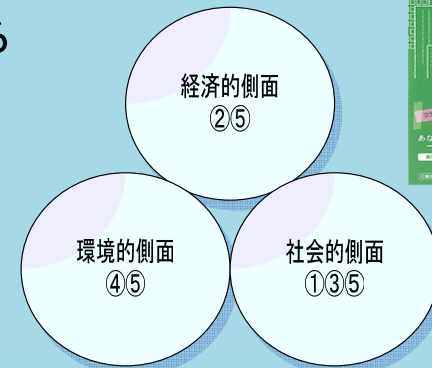


2. 「CSR活動3ヶ年計画」

1. CSR活動の目的

- ① コンプライアンス・情報管理の徹底を図る
- ② 専門会社として品質を確保し、お客様満足度の向上を図る
- ③ 従業員の能力を引き出す取り組みを行なう
(例:「ダイバーシティ推進プロジェクト」等)
- ④ 社会の一員として環境に配慮した事業活動を遂行する
- ⑤ ステークホルダーに対する説明責任を果たす

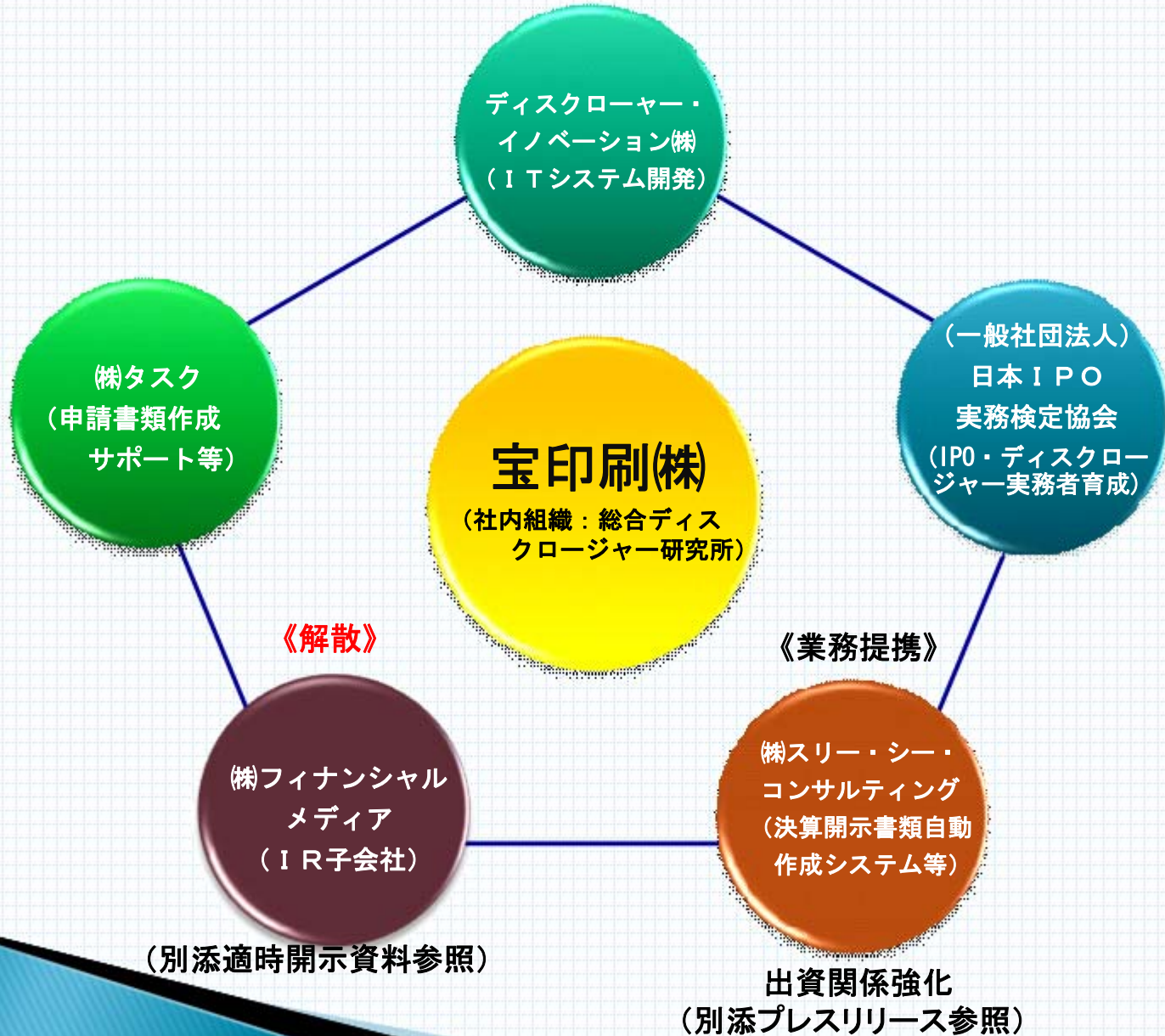
《CSR活動の各側面》



2. CSR計画

- ① 宝印刷は、「ビジョン2012」の実現のため、全社で戦略的CSR活動を推進する。
- ② 戦略的CSRとは？
 - 「ビジョン2012」の主要目標と連動した「CSR活動」を推進することによって、企業価値の向上を図る
 - 「ビジョン2012」の実現: お客様にとってディスクロージャー&IRサービスのオンリーワン企業を目指す
- ③ 計画
 - CSR活動3ヶ年計画(第73期～第75期) 社内外公表
 - 各部署でCSR活動計画を策定(ブレイクダウン)
 - 全員参加の活動

3. グループ経営



4. 宝印刷の配当政策等

● 宝印刷の配当方針

配当金 = 安定配当金 + 業績連動配当金

- ①安定配当金: 宝印刷は普通配当部分を安定配当としています。
- ②業績連動配当金: 営業利益、当期純利益が前期を上回った場合、
余剰キャッシュフローの範囲で実施いたします。(毎期洗替え)

業績連動配当金

安定配当金

● 第73期年間配当金予定

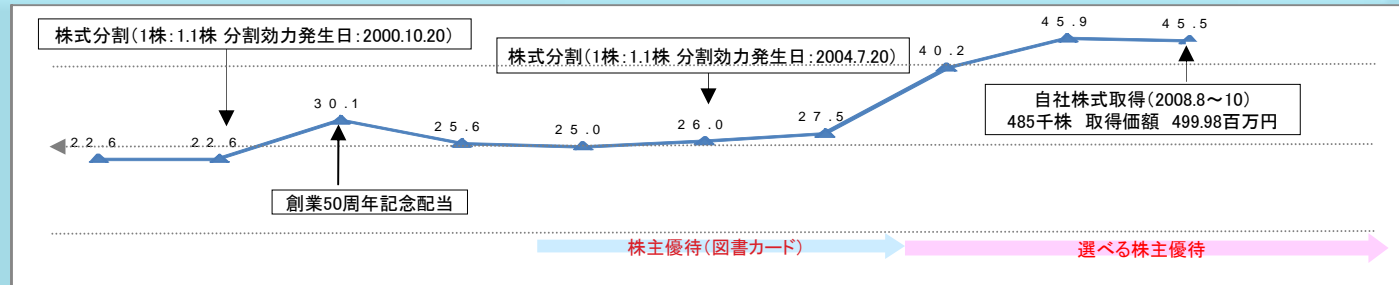
1株当たり年間普通配当金(安定配当)

予定24.0円 (中間配当金 12.0円 + 期末配当金(予定) 12.0円) + 業績連動配当(未定)

● 宝印刷の配当性向並びに配当性向の推移

配当性向

25%



	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期
	00年5月	01年5月	02年5月	03年5月	04年5月	05年5月	06年5月	07年5月	08年5月	09年5月	10年5月
1株当たり配当金(円)	12.5	12.5	15.0	14.0	16.0	20.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0(予)
普通配当	12.5	12.5	12.5	13.5	13.5	16.0	20.0	24.0	24.0	24.0	24.0(予)
業績連動配当 記念配当	-	-	記2.5	業0.5	業2.5	業4.0	業4.0	-	-	-	未定
配当性向(%)	22.6	22.6	30.1	25.6	25.0	26.0	27.5	40.2	45.9	45.5	-

● 株主優待制度、株主数の増加

- ①当社は、中長期的に個人株主数の増加、並びに長期保有化を目的に、「選べる株主優待制度」を改定し、所有株数と保有期間の2つの要素で優待品を選択いただけるようにしました。
- ②株主数の増加 2009年11月末現在 8,317名(2008年11月末比 1,903名増加)

